

しらべてみよう！たいせつな ^{みず}水 のこと



だい かい ぜん こく しょう がく せい
第4回全国小学生

「わたしたちのくらしと水」
かべ新聞コンテスト 2018

入 賞 作 品 集



主催：公益財団法人 セディア財団

後援：全国市町村教育委員会連合会 / 全国連合小学校長会 /
全国小学校社会科研究協議会 / 全国小学校理科学研究協議会 /
日本初等理科教育研究会 / 全国小學校生活科・総合的な学習教育研究協議会 /
全国新聞教育研究協議会 / 全国小中学校環境教育研究会

もくじ

主催者からのあいさつ.....	1
審査委員長総評.....	2
経過報告.....	3
審査結果.....	4
入賞作品ご紹介.....	7
応募規定.....	29
応募校一覧.....	30

主催者からのあいさつ

公益財団法人セディア財団

理事長 渡 邊 元

このたび、セディア財団では第4回全国小学生「わたしたちのくらしと水」かべ新聞コンテストの入賞作品集を発刊することとなりました。本コンテストは、小学生の皆さまに、わたしたちの暮らしに欠かすことのできない、大切な「水」について調べ、考える機会を持つてもらいたいという想いで、平成27年度より開催しております。今回は、全国の小学校151校から、4,400作品もの力作が寄せられました。

ご応募いただいた作品は、地域にフォーカスした作品や下水にフォーカスした作品、歴史的な視点やグローバルな視点から水を捉えている作品なども多く、年々テーマが広がってきているように感じています。小学生の皆さまが時間をかけて調べ得た知識、実際に調査や実験を行いまとめられた「水」についての学びは、わたしたちに新しい気づきをもたらしてくれるだけでなく、皆さまの水への想いが感じられる素晴らしいものばかりでした。今回のコンテストを通じ、今後の学びの場、生活の中で活かされることを期待しております。

近年、災害や水不足などで「水」に対する関心が高まってきております。水はこれからも欠かせない資源です。わたしたちが生活していく上で、必要不可欠な「水」の大切さを次代を担う子どもたちに気づいていただくため、これからもコンテストを継続して参ります。今後ともご支援、ご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。



最優秀賞

最優秀賞と学校優秀賞を受賞した学校を訪問し、セディア財団より、賞状、盾、副賞の授与を行いました。

仙台市立市名坂小学校（宮城県）



学校優秀賞

杉並区立久我山小学校（東京都）



経過報告

作品募集

全国の小学校5千校に対し、2018年5月25日からご案内チラシ・ポスター・応募の手引き等の発送を開始。また、日本経済新聞本紙(6月28日)に募集開始広告を掲載しました。

7月には、セディア財団活動報告書「Mizu Mirai (みずみらい)」とともに、再度上記の5千校にご案内チラシ・ポスターを送付しました。さらに、後援各団体への募集協力依頼と、事務局(プラスエム)のネットワークを通じて、全国の小学校に応募を呼びかけました。

応募総数

2018年10月10日(水)の作品応募締め切り日までには、全国の小学生から4,400作品(151校)もの力作が集まりました。

一次審査会

〔開催日〕 2018年11月2日(金)
最終審査会ノミネート作品(40作品)と、努力賞候補作品の選考を行いました。

最終審査会

〔開催日・場所〕 2018年12月4日(火) 日本経済新聞社東京本社
一次審査会で絞り込まれたノミネート作品(40作品)について厳正な審査を行い、各賞を決定しました。
※賞と賞品は29ページ参照
※一次審査会で選ばれた「努力賞」候補作品を承認しました。
※選出された学校優秀賞(1校)および学校賞(5校)を承認しました。

最終審査委員 (順不同・敬称略)

角屋 重樹	日本体育大学大学院教育学研究科長(審査委員長)
北 俊夫	一般財団法人総合初等教育研究所参与
吉村 潔	全国小学校社会科研究協議会会長
林田 篤志	全国小学校理科研究協議会会長
水谷 光一	全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会会長
菅野 茂男	全国新聞教育研究協議会会長
渡邊 元	公益財団法人セディア財団理事長

審査委員長総評

日本体育大学大学院教育学研究科長

角屋 重樹

今回の入賞作品も、全体的にレベルの高いものでした。最終審査の先生方のコメントをまとめると、次の3点に整理することができます。

(1) 調べる内容について

今回の作品には、これまでの水に関するとりえ方を広げたり、深めたりしているものが見られました。例えば、今年は災害が多くあったので、災害と水をつなげている作品がありました。また、地域の水に関する話や水の循環、下水の話などを調べてまとめている作品がありました。これらは水を調べることから、防災や環境に関する問題を追究しているものです。

今後は「水」を中心に調べることを通して、関心がいろいろな分野に広がっていくことを期待しています。

(2) 調べる方法について

学年全員にアンケートをとって、その結果を様々なグラフや図を用いて紹介している作品がありました。また、実際に調査や実験・観察などを行って、それを作品にしているものもありました。このように自分で実際に調べて作品にしていることは手作り感があり、審査員の先生方に強い印象を与えたと思います。

(3) まとめる形式について

今回は、新聞という形式を超えて、自分なりの考え方が強く書かれている作品がありました。大人の考え方を変換させるような作品が現れたことは、「水」に関する新しい科学の創造につながると言えます。



努力賞				
都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
茨城県	つくば市立春日学園義務教育学校	1年	竹井 珠莉	水玉新聞
神奈川県	横浜市立日吉南小学校	3年	清家 大誠	ダムのひみつ
愛知県	豊橋市立岩田小学校	3年	高橋 昂大	くらしの水新聞
徳島県	徳島市方上小学校	3年	山本 瑛心	すいれんばちと田んぼ・用水路の水中の生き物
北海道	札幌市立大谷地小学校	4年	上野 一花	大切な水新聞
北海道	札幌市立開成小学校	4年	高木 璃希	水のこと新聞
宮城県	仙台市立宮城野小学校	4年	赤山 伸子	大切な水新聞
宮城県	仙台市立宮城野小学校	4年	杉村 優羽	仙台の水新聞
宮城県	聖ドミニコ学院小学校	4年	森井 淳斗	国見・見学新聞
栃木県	作新学院小学部	4年	秋葉 梨音・大栗千恵子 亀井和十佐・高木 良悟	水売新聞
			山口 知己	
群馬県	高崎市立城山小学校	4年	福田 優麻	きれいな水を家に届ける
千葉県	市川市立中国分小学校	4年	中村 愛華	わくわく
千葉県	市川市立中国分小学校	4年	藤谷 桜衣	水の大切さ新聞
千葉県	市川市立八幡小学校	4年	上原 智也	水新聞
東京都	港区立赤羽小学校	4年	久野 紗穂	不思議！発見！教えて！水について
東京都	墨田区立小梅小学校	4年	高津来瑠実	水を大事に節水新聞
東京都	杉並区立久我山小学校	4年	秋山 旺介	みんなのくらしを支える下水道新聞
東京都	杉並区立久我山小学校	4年	片桐 慧	お水送り新聞
東京都	杉並区立久我山小学校	4年	中野幸太郎	水道局の災害対策新聞
東京都	杉並区立桃井第四小学校	4年	吉田 花	わたしたちのくらしと水
東京都	星美学園小学校	4年	岩田 悠那	水の旅新聞
東京都	星美学園小学校	4年	中山 裕仁	水歴史新聞
東京都	板橋区立上板橋第四小学校	4年	中尾 歩	みんなの水冒険新聞
東京都	江戸川区立小岩小学校	4年	秋元 隼心	くらしの水新聞
東京都	江戸川区立小岩小学校	4年	杉浦 蒼実	きけんな水害新聞
静岡県	磐田市立豊岡北小学校	4年	稲葉 悠太	水新聞
静岡県	磐田市立豊岡北小学校	4年	尾崎 翔啓	水のたび新聞
愛知県	稲沢市立国分小学校	4年	中澤 舞愛	水道新聞
大阪府	堺市立新浅香山小学校	4年	河野みのり・中内 花珠	水道の水新聞
			濱田 南美	
大阪府	八尾市立南高安小学校	4年	浅井 望孝	水がおいしくなるまで新聞
大阪府	八尾市立南高安小学校	4年	綾部 瑠久	おどろく！社会新聞
大阪府	八尾市立南高安小学校	4年	和田 妃由	飲める水新聞
兵庫県	神戸市立魚崎小学校	4年	阪本 彩海	大切な水新聞
兵庫県	神戸市立魚崎小学校	4年	森 千遥	水道水新聞
兵庫県	明石市立朝霧小学校	4年	江口 綾	明石の水道新聞
兵庫県	明石市立朝霧小学校	4年	桑名 諒	びっくり！水のせいしつ？ふしぎ？新聞
兵庫県	明石市立朝霧小学校	4年	手塚実祐奈	水と環境
兵庫県	明石市立林小学校	4年	大岡 実桜	水のひみつ新聞
兵庫県	明石市立林小学校	4年	前田 優妃	大切新聞
兵庫県	明石市立林小学校	4年	宮本 結夏	わたしたちのくらしは水からはじまる
兵庫県	明石市立山手小学校	4年	松尾 菜里	浄化センター新聞
兵庫県	西宮市立樋ノ口小学校	4年	浦山有倫子	水新聞
兵庫県	丹波市立上久下小学校	4年	原田 陽彩	大切な水新聞
和歌山県	和歌山市立西脇小学校	4年	明石 咲來	Water新聞
和歌山県	和歌山市立宮小学校	4年	馬所 蒼依	大切な水新聞
福岡県	小都市立三国小学校	4年	西坂 明希	下水道新聞
福岡県	小都市立三国小学校	4年	古岡 真央	人と水新聞
佐賀県	佐賀市立若楠小学校	4年	古賀友里香	命の水新聞
長崎県	長崎市立形上小学校	4年	大塚菜々心・柴崎 凜生	四年水新聞
			新道 純叶	
長崎県	長崎市立福田小学校	4年	高比良弥桜	水もよう新聞
鹿児島県	霧島市立富隈小学校	4年	射手園佑乃	節水新聞
鹿児島県	霧島市立富隈小学校	4年	山口 亜子	きれいな水の大切さ新聞
福島県	福島市立福島第三小学校	5年	山岸 朋佳	発信！福島的美味い水新聞
群馬県	桐生市立北小学校	5年	高野朱日羽	生き物発見！新聞
東京都	東洋英和女学院小学部	5年	村上紗貴子	世界の水新聞
長野県	松本市立田川小学校	5年	三澤 陽・峯村桂太郎	未来新聞
愛知県	名古屋市立東山小学校	5年	稲本 香乃・土田 にこ	世界の水新聞
京都府	南丹市立園部第二小学校	5年	加藤 佑基	大切な水 水の惑星
福岡県	福岡市立小笹小学校	5年	吉田ひなた	わたしたちのみず新聞
岐阜県	各務原市立尾崎小学校	6年	十川ひかる・小口 結愛	くらしを支える水新聞
静岡県	静岡市立長田東小学校	6年	藤波 幸愛	水の豆知識新聞
和歌山県	和歌山市立有功東小学校	6年	寺井衣桜利	水の魅力新聞
福岡県	福岡市立照葉小学校	6年	高武 葉咲	水の大切さが分かる新聞

学校優秀賞	
都道府県	学校名
東京都	杉並区立久我山小学校

学校賞	
都道府県	学校名
東京都	杉並区立桃井第四小学校
静岡県	磐田市立豊岡北小学校
愛知県	名古屋市立豊田小学校
和歌山県	和歌山市立西脇小学校
福岡県	小都市立三国小学校

審査結果

最優秀賞

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
宮城県	仙台市立市名坂小学校	4年	及川 歩唄	世界の水事情新聞

優秀賞

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
群馬県	桐生市立東小学校	4年	長谷川大晟・永井 春舞 横 真・田沼 京菜	清流新聞
			佐藤 芹菜	
東京都	杉並区立桃井第四小学校	4年	山神 とき臣	くらしと水
神奈川県	横浜市中沢小学校	4年	弘海 光貴	ぼくのまちの水新聞
沖縄県	うるま市立赤道小学校	5年	新納 悠斗	沖縄県の水事情

準優秀賞

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
北海道	札幌市立開成小学校	4年	石黒 香乃	北海道ウォーター新聞
東京都	大田区立仲六郷小学校	4年	神奈川裕史	ぼくらの命を守ってくれる下水道新聞
東京都	板橋区立上板橋第四小学校	4年	森 海斗	身の回りの水と微生物のつながり
東京都	世田谷区立烏山北小学校	4年	相田 千青	下水再生ひみつ新聞
福井県	坂井市立雄島小学校	4年	高橋 侑愛	くりかえされる水のたび
京都府	京都市立久我の杜小学校	4年	4年3組	ウルトラウォーター新聞
兵庫県	神戸市立長田小学校	4年	池田 彩乃	水情報七色新聞（世界編）
東京都	杉並区立桃井第四小学校	5年	山神 玲	水の旅
宮城県	仙台市立宮城野小学校	6年	藤本 伊織	すいすい引っ越し新聞
山梨県	山梨市立日川小学校	3年	柳場 藍衣	風林火山水新聞
		6年	柳場 弥	

佳作

都道府県	学校名	学年	氏名	作品名
京都府	京都教育大学附属桃山小学校	1年	町 真愛	みずしんぶん！
茨城県	つくば市立春日学園義務教育学校	3年	竹井 絢花	世界の水新聞
宮城県	仙台市立宮城野小学校	4年	篠村 碧	みんなの水新聞
栃木県	作新学院小学部	4年	土岐友莉亜・木村 仁美 安田 友希・柴田 美優	節水こども新聞
			山中 尋人	
千葉県	千葉市立園生小学校	4年	中村 羽那	水の大切さ伝えれ新聞
千葉県	市川市立中国分小学校	4年	加藤 心美	おいしい水新聞
東京都	墨田区立小梅小学校	4年	馳川井知子	節水新聞
東京都	墨田区立小梅小学校	4年	渡邊 春音	水を大切に新聞
東京都	江戸川区立小岩小学校	4年	久保 珊文	クイズで考えよう！水新聞
広島県	広島大学附属小学校	4年	木本 彩希	湿原新聞
徳島県	徳島市洪野小学校	4年	城 美希・清水 来夏	世界の水の使用量調べ新聞
佐賀県	佐賀市立若楠小学校	4年	松石 望愛	みんなの水新聞
長崎県	長崎市立形上小学校	4年	大林 稜貴・長與真乃介 品川 寧花・山下 真央	大事・大切水新聞
鹿児島県	鹿児島市立西伊敷小学校	4年	山下 瑠花・茶園 日歩	水とエコ新聞
岩手県	葛巻町立小屋瀬小学校	5年	南館 杏・赤石 大洋 土谷 奏太	私たちの川の生きもの新聞
群馬県	桐生市立北小学校	5年	竹内 梨珠	桐生川新聞
群馬県	桐生市立北小学校	5年	山崎 かのこ	せせらぎ新聞
岩手県	葛巻町立小屋瀬小学校	6年	千葉 心晴・大下 由菜 丸山 晃奈・土谷 佳大	きらきらKOYASE新聞
群馬県	太田市立旭小学校	6年	今井 陽菜	水は地球の宝物
群馬県	太田市立旭小学校	6年	田尻 真唯	プレッシェス ウォーター
千葉県	柏市立柏第五小学校	6年	加賀 姫菜	水の誕生新聞

入賞作品 ご紹介



最優秀賞		1作品
優 秀 賞		4作品
準優秀賞		10作品
佳 作		21作品

日本経済新聞に、 最優秀賞受賞作品が掲載されました

第4回全国小学生
「わたしたちのくらしと水」
かべ新聞コンテスト2018

全国
4,400作品の
中から
最優秀作品賞が
決定!

かべ新聞コンテストは、全国の小学校から、
わたしたちのくらしに欠かすことのできない、
たいせつな「水」について調べたり、学習し
たことなどをまとめた「かべ新聞」や「学習
新聞」、「はがき新聞」を募集し、次世代を担
う子どもたちに地球環境についての理解
を深めていただくことを目的としております。

第4回
全国小学生かべ新聞コンテスト
最優秀作品
「世界の水事情新聞」
仙台市立市名坂小学校
4年生 及川 夢明さん

【応募締め切り】
2019年 ※2月末発送予定
2月15日(金)

【作品集のご応募】
全国小学生「わたしたちのくらしと水」
かべ新聞コンテスト事務局(株式会社プラスエム内)
※祝日を除く月曜日～金曜日 10:00～17:00
TEL:03-6222-5251 FAX:03-6222-4823
Eメール:mizu-shinbun@plus-m.co.jp
コンテストの結果発表については
セディア財団HPでもご確認いただけます。

第4回全国小学生かべ新聞コンテスト
入賞作品集
をプレゼント!

※写真は第3回の入賞作品です。

〒104-0045 東京都中央区築地5丁目6番10号 浜離宮パークサイドプレイス6階 公益財団法人 セディア財団 <https://www.sedia-found.org/>

最優秀賞表彰式の様子



最優秀賞

「世界の水事情新聞」

宮城県
仙台市立市名坂小学校
四年

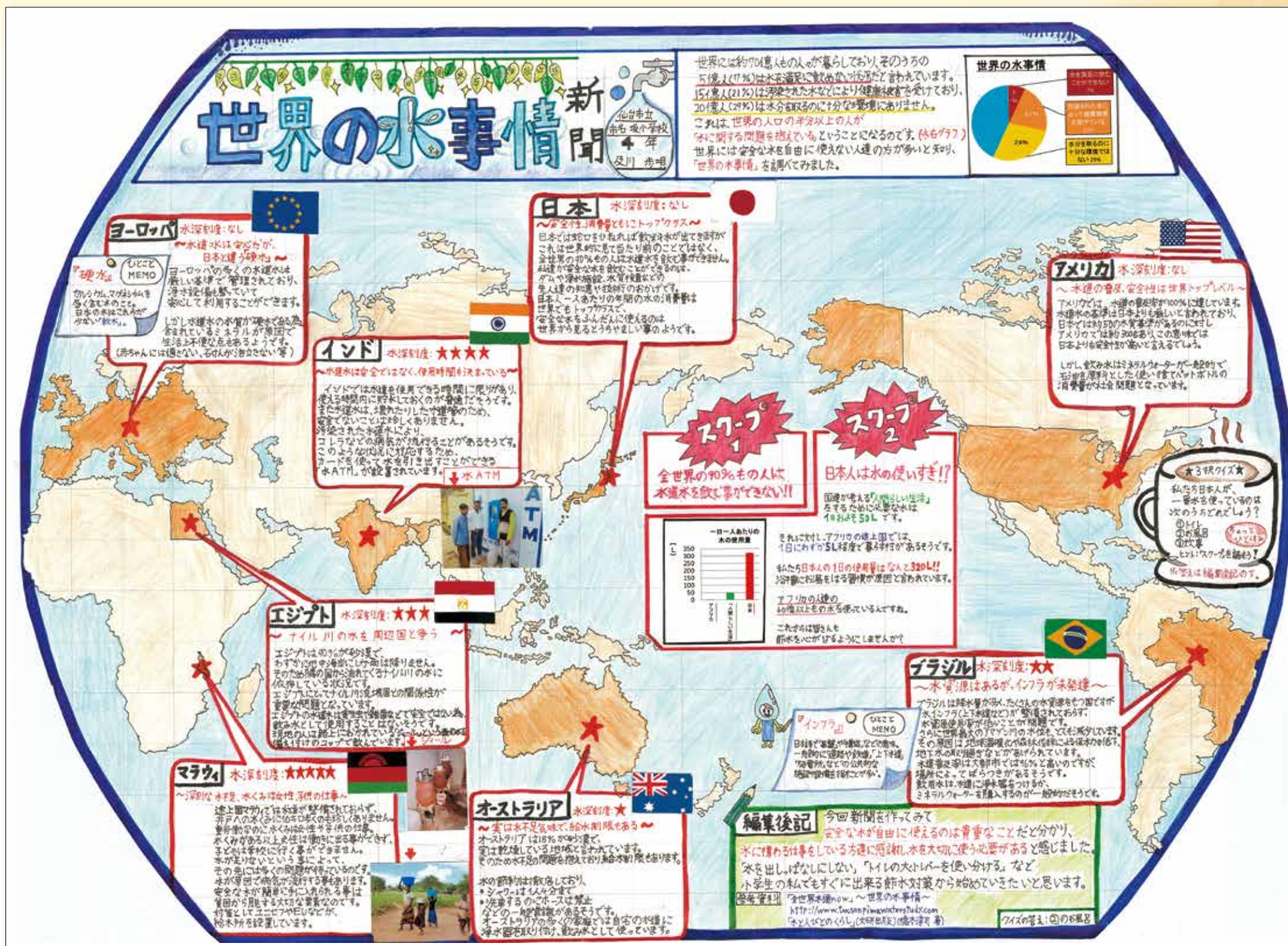
及川歩唄

受賞者の声

夏休み中に一生懸命作った新聞が最優秀賞をいただくこととなり、とても嬉しいです。今回の新聞で一番皆さんに知ってほしいことは、世界の半数以上の人々が水に関する問題を抱えており、水汲みの仕事のため学校にも行けず働いている子供達がいるということです。水の大切さを改めて皆さんに考えてほしいです。

指導の先生から

全国の最優秀賞と聞いて、驚きと喜びを感じております。社会科では、浄水場や清掃工場など、施設見学したことを新聞にまとめる活動を行ってきました。歩唄さんは、いつも意欲的に見学しながら多くのメモをとり、必要な情報を取捨選択し、自分が伝えたいことを読み手を意識して新聞に表すことができました。さらに、新聞のレイアウト、絵、文字、色などの工夫は、目を見張るものがありました。これからの活躍や将来が楽しみです。



評選

グローバルな視点から、八つの国や地域の水事情や課題について取り上げられています。調べたことを世界地図に分かりやすく構成し、整理しているところに特色があります。水の深刻度を五段階で評価しているところも面白いですね。これまでの新聞の形式や構成にとらわれない、独創性を発揮した作品になっています。

「清流新聞」

群馬県 桐生市立東小学校 四年

長谷川 大晟・永井 春舞
榎 真・田 沼 京 舞
佐藤 芹 菜

受賞者の声

初めてかべ新聞作りをしたので苦労もありましたが、五人で「清流新聞」を作ったので、とても楽しかったです。夏休みに「水」について調べたり、クラスの人にアンケートをとったり、「梅田ふるさとセンター」について話し合ったり、協力して作りました。頑張ったかいがあって、優秀賞に選ばれてすごくうれしいです。

選評

身近に流れている桐生川のきれいな水と上流の豊かな森の関係について理解でき、五年生での「川の学校」や野外活動への期待が伝わってきます。新聞はそのことを分かりやすく伝える役割を發揮しています。地域の被害や防災に目を向けたことは、記事に深みをもたせています。

「くらしと水」

東京都 杉並区立桃井第四小学校 四年

山神 とき臣

選評

下水の浄化に焦点を当て、水再生センターを訪ねて担当者から話を聞いたり、微生物を観察したりするなど、自分の足と目で取材したことがとてもいいですね。水道歴史館や多摩川のふれあい館にも訪ねて記事にまとめたことは、水の循環を伝える大切な意味があります。

受賞者の声

昨年姉が下水道コンクールに入賞した事がきっかけで下水について調べ始めました。この新聞を通し、水の大切さや多くの人の手でキレイでしんな水が生まれ、人々の生活には水がかかせない事が分かりました。そして何よりこのことが多くの人々に伝わり、いつまでも水を大切にしていけたらいいと思います。



「ぼくのまちの水新聞」

神奈川県 横浜市立中沢小学校 四年

弘海光貴

ぼくのまちの水新聞

水はどこから来るのかな?

水道水 VS ミネラルウォーター

災害対策

アンケート結果

選評

飲料水の供給ルートや施設を紹介するだけでなく、水道水とミネラルウォーターとの比較や、自然災害時の市の給水対策についても触れられています。「まとめ」の欄には、これまでの理解が変容したことやこれからの水との関わりが述べられていて、読者として共感しました。

受賞者の声

まさか入賞できると思っていなかったのですが、優秀賞に選ばれたと聞いてびっくりしました。新聞作りでは、水のゆくえを調べたり、マンホールカードの実物を探したりする作業がとても楽しかったです。新聞を書いて水の大切さがわかったので、自分でもできることを考えて、これからも水を大切にしていきたいです。

「沖縄県の水事情」

沖縄県 うるま市立赤道小学校 五年

新納悠斗

水が家に届くまで

節水はあなたの気持ち

ダム貯水率

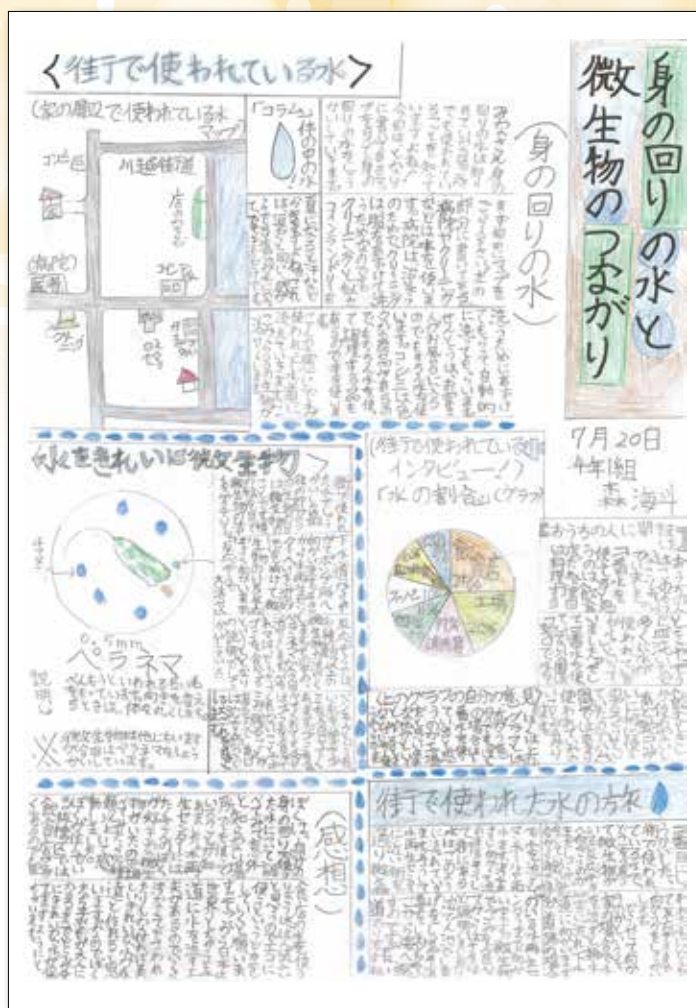
アンケート結果

選評

「節水はあなたの気持ちが出発点」。新聞を読む人の心に響き、いつまでも心に残るキャッチコピーで、とてもいいですね。海水淡水化という新しい取り組みや関連する法律についても触れられています。アンケートの実施やグラフで紹介したことは説得力があります。

受賞者の声

先生に勧められて、初めてこのコンテストに応募しました。僕は昨年、琉球新聞学校新聞コンクールで「沖縄県学びをつくる会長賞」を受賞したので、今回も賞を取るために頑張りました。今年の沖縄は水不足だったので、ダムの貯水率や海水淡水化センターの事を調べ、水の大切さを記事にしました。優秀賞が取れて嬉しかったです。



選評

身の回りで使われている水に焦点をあて、家庭での取材とあわせて水の利用、再利用についての意見をしっかりと書いた新聞です。

森 海斗

東京都 板橋区立上板橋第四小学校 四年

準優秀賞



選評

社会科の飲料水の学習で学んだことを、イラストやグラフを使って分かりやすくまとめています。水道の歴史にふれたことも効果的でした。

石黒 香乃

北海道 ウォーター新聞

札幌市立開成小学校 四年

準優秀賞



選評

水再生センターの見学をきっかけに下水の再生に関心を持ち、自校の状況を主体的に調べ考えたことを具体的にまとめた新聞です。

相田 千青

東京都 世田谷区立烏山北小学校 四年

下水再生ひみつ新聞



選評

都内で起きた都市型水害から下水道に関心をもち、自ら下水道でのお仕事体験をしながら得た内水氾濫への問題意識を上手にまとめています。

神奈川 裕史

ぼくらの命を守る下水道新聞

東京都 大田区立仲六郷小学校 四年

守ってくれる下水道新聞



選評

世界で起きている水に関わる問題や飲料水の違い、水資源等の情報を、世界地図や実験結果も入れて分かりやすく整理しています。

準優秀賞

「水情報七色新聞（世界編）」

兵庫県 神戸市立長田小学校 四年

池田 彩乃



選評

わたしたちのくらしと水との関係について、使用量のデータや水の歴史にもふれながら、すっきりと見やすい新聞にまとめています。

準優秀賞

「くりかえされる水のたび」

福井県 坂井市立雄島小学校 四年

高橋 侑愛



選評

昔の水道管や現在の水源地を自身で確認し、下水道については仕事体験をするなど、自ら取材をした情報を上手にまとめています。

「水の旅」

東京都 杉並区立桃井第四小学校 五年

山神 玲



選評

学級全員で協働し、京都を中心とした水（上水・下水）の循環や世界の水事情など、様々な視点からまとめたことに拍手を送ります。

「ウルトラウォーター新聞」

京都府 京都市立久我の杜小学校 四年

四年三組



選評

水中の微生物の観察や紙の溶け方の実験をしたことを、一年生なりに工夫してまとめました。キャラクターのせりふを効果的に使うことで、分かりやすくなりました。

佳作

「みずしんぶん！」

京都府 京都教育大学附属桃山小学校 一年

町 真愛



選評

引っ越しの経験をもとに、自分が住んだ各地の水道料金を調べようという発想が面白いです。友達へのインタビューから、全国の水道水の良さを再認識しました。

準優秀賞

「すいすい引越し新聞」

宮城県 仙台市立宮城野小学校 六年

藤本伊織



選評

世界の水事情に着目して、各国の人々と水との関わりを記事にしました。生活に欠かすことのできない水の大切さが、読み手によく伝わってきます。

「世界の水新聞」

茨城県 つくば市立春日学園義務教育学校 三年

竹井絢花



選評

兄妹で、地元山梨の昔の治水や水運事業などを丁寧にまとめました。先人の苦労のおかげで今があることを知り、郷土愛が一層深まったことが感じられます。

「風林火山水新聞」

山梨県 山梨市立日川小学校

三年 柳場藍衣・六年 柳場弥



選評

ユニークな紙面構成が目を引きます。世界の中で水不足に悩む地域の様子等を紹介しながら、水の大切さを実感し、読み手にも訴えているところが良い点です。

佳作

「水の大切さ伝われ新聞」

千葉県 千葉市立園生小学校 四年

中村羽那



選評

身近な水道水について、様々な視点から調べていて感心しました。きれいに色付けをしたり、見出しを工夫したりするなど、読みやすくまとめられました。

佳作

「みんなの水新聞」

宮城県 仙台市立宮城野小学校 四年

篠村 碧



選評

浄水場を調べる中で、水が循環していることに気付き、素直な驚きが表現されていました。分かったことから、水を大切にしようという思いが強く伝わってきます。

「おいしい水新聞」

千葉県 市川市立中国分小学校 四年

加藤心美



選評

二人のキャラクターの会話を通して、水の使い方や節水について考えていく構成になっています。先生方へのインタビューなど、内容面での工夫も見られました。

「節水こども新聞」

栃木県 作新学院小学部 四年

土岐友莉亜・木村仁美・安田友希
柴田美優・山中尋人



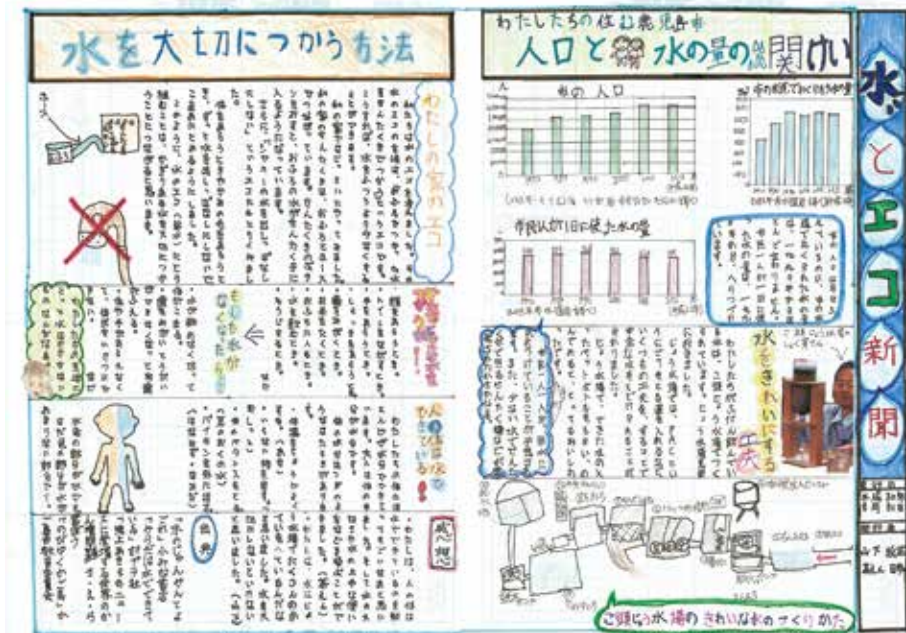
選評

森林の働きや水道管の点検のことなど、初めて知る水の大切さを素直に表現しています。保健室の先生へのインタビュー記事は、写真入りで分かりやすいですね。

大林 稜貴・長與真乃介
品川 寧花・山下 真央

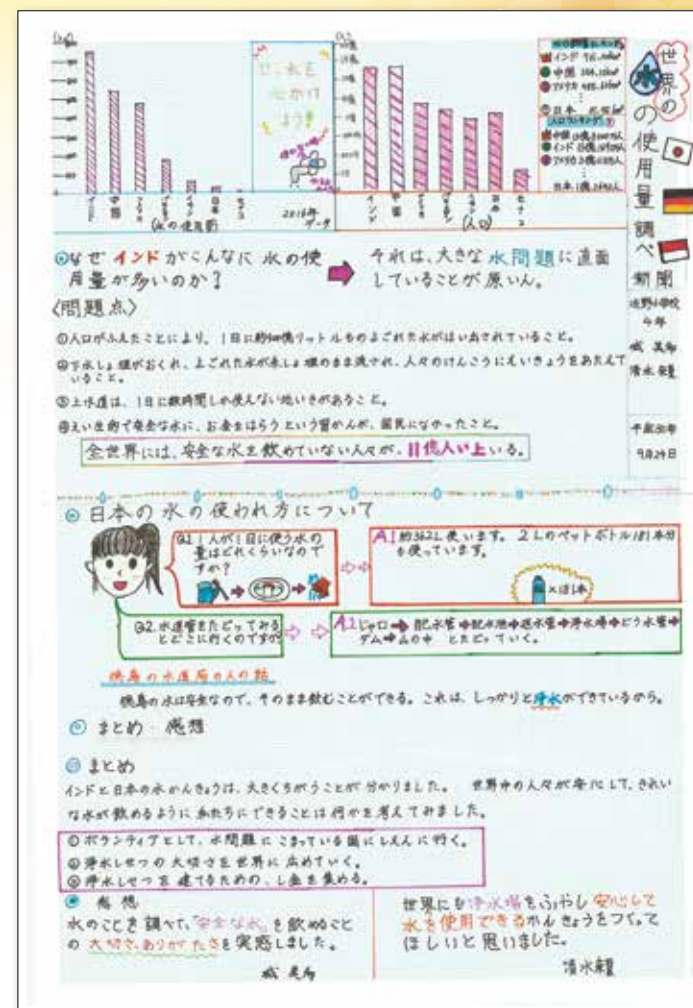
「大事・大切水新聞」
長崎県 長崎市立形上小学校 四年

山下 瑤花・茶園 日歩



選評

自分が住む地域の人口と水の関係から、エコにつながる内容を上手に記事にしています。出典を明らかにしているところも大事なポイントですね。



選評

世界の水の使用量をグラフで比較し、特にインドについてその原因を探ろうとしたこと、そして日本ができることを自分で考えたことが素晴らしいです。

城 美希・清水 来夏

「世界の水の使用量調べ新聞」
徳島県 徳島市渋野小学校 四年



選評

社会科見学に行った浄水場の施設を、イラストと写真でいねいに示しています。水道クイズを入れたことで、とても分かりやすい新聞になっています。

松石 望愛

「みんなの水新聞」
佐賀県 佐賀市立若楠小学校 四年



選評

桐生川の上流と中流の水質検査や生物調査を通して、水質保全のための方策を具体的に考えたところが素晴らしいです。また次の調査にチャレンジしてください。

佳作

「せせらぎ新聞」

群馬県 桐生市立北小学校 五年

山崎 かのこ



選評

ホタルやカワシンジュガイ、ヤマメが住む故郷の川の調査を通し、その大切さに気づき、水質保全の必要性を考えているところが素晴らしいです。

佳作

「私たちの川の生きものの新聞」

岩手県 葛巻町立小屋瀬小学校 五年
南館 杏・赤石 大洋・土谷 奏太



選評

「人々を笑顔にする川」という表現に綿々と受け継がれてきた故郷の川への愛着が溢れています。

「きらきら KOYASE 新聞」

岩手県 葛巻町立小屋瀬小学校 六年

千葉心晴・大下 由菜
丸山 晃奈・土谷 佳大



選評

桐生川の上流と中流の水質検査や生物調査を行い、その結果を上手に新聞にまとめました。あとがきに書いた「前よりももっと桐生川を大切にしようと思った」という感想が印象に残ります。

「桐生川新聞」

群馬県 桐生市立北小学校 五年
竹内 梨珠



選評

地球上に水が出現した経緯を分かりやすくまとめています。また、宇宙の水がある星について調べ、生物の存在への疑問をもったことがすごいですね。

佳作

千葉県 柏市立柏第五小学校 六年
「水の誕生新聞」

加賀 姫 菜



選評

飲み水の歴史を調べ、昔から人々は飲料水の確保のために工夫と努力を続けてきたことに気付いたのは、さすがが六年生だと感じました。

佳作

群馬県 太田市立旭小学校 六年
「水は地球の宝物」

今井 陽 菜

応募規定

タイトル

第4回 全国小学生「わたしたちのくらしと水」かべ新聞コンテスト2018

テーマ

「わたしたちのくらしと水」
＜テーマ例＞
○もし水がなかったら？
○井戸ってなに？ むかしの水とくらし
○つたえよう！ 水の大切さ
○世界の国の水事情
○学校や家で使う水はどこからくるのかな？
○水の不思議を探してみよう
○使ったあとの水はどうなるの？
○家族でチャレンジ！ 節水とエコ
○わたしたちの地域の水じまん
○植物に水をあげよう など

応募方法

- 応募作品には、次の事項を明記した裏面の応募票を貼付してください。
○作品の題名 ○学校名 ○学年
○氏名(グループの場合は全員の氏名)
○担当教諭名 ○連絡先
○連絡先電話番号・住所
○保護者等の支援について
- 作品は新聞形式のもので、もぞう紙・学習新聞用紙・はがき新聞など、大きさは自由とします(タテ書き・ヨコ書き自由)。
- 画材は自由で、カラーまたはモノクロも問いません。また、イラスト・マンガ・写真など自由に入れてください。

- 手書きまたはパソコン・デジタルカメラ等を使用して制作してください。

対象学年

小学1年生～6年生

締め切り

2018年10月10日(水) (当日消印有効)

発表

2018年12月予定(日本経済新聞/主催者ホームページ)

賞と賞品

- 個人・グループ表彰
 - 最優秀賞：1作品
賞状、盾、副賞(図書カード5万円分)
 - 優秀賞：4作品
賞状、盾、副賞(図書カード2万円分)
 - 準優秀賞：10作品
賞状・副賞(図書カード5千円分)
 - 佳作：20作品
賞状・副賞(図書カード千円分)
*審査の結果今回は21作品としました。
 - 努力賞：65作品
賞状・副賞(図書カード5百円分)
*審査の結果今回は64作品としました。
- 学校表彰(学校「または」学年として優秀な作品を多数応募した学校を表彰)
学校優秀賞：1校 学校賞：5校
- 参加賞
応募者全員に記念品



選評

世界の国々との比較から、日本が水資源に恵まれていることに気付くとともに、水の大切さについて改めて考えることができたのは立派です。

群馬県 太田市立旭小学校 六年
「プレッシエス ウォーター」

田尻 真 唯

応募校一覧

都道府県	学校名
兵庫県	明石市立山手小学校
	西宮市立樋ノ口小学校
	丹波市立上久下小学校
奈良県	大和郡山市立平和小学校
	葛城市立新庄小学校
和歌山県	和歌山市立西脇小学校
	和歌山市立宮小学校
	和歌山市立有功東小学校
	紀の川市立川原小学校
岡山県	有田川町立石垣小学校
	就実小学校
	倉敷市立第二福田小学校
広島県	広島大学附属小学校
	福山市立鞆小学校
	廿日市市立阿品台西小学校
徳島県	徳島市方上小学校
	徳島市渋野小学校
	美馬市立美馬小学校
福岡県	福岡市立内浜小学校
	福岡市立小笹小学校
	福岡市立照葉小学校
	小郡市立三国小学校
	春日市立春日東小学校
佐賀県	朝倉市立杷木小学校
	佐賀市立若楠小学校
長崎県	唐津市立湊小学校
	長崎市立形上小学校
長崎県	長崎市立福田小学校
熊本県	熊本市立桜木東小学校
	南阿蘇村立南阿蘇西小学校
鹿児島県	鹿児島市立西伊敷小学校
	霧島市立富隈小学校
	宇検村立田検小学校
沖縄県	うるま市立赤道小学校
合計 151校	

都道府県	学校名
長野県	安曇野市立三郷小学校
	売木村立売木小学校
岐阜県	各務原市立尾崎小学校
	郡上市立川合小学校
	下呂市立東第一小学校
	養老町立広幡小学校
静岡県	静岡市立長田東小学校
	浜松市立伊佐見小学校
	磐田市立豊岡北小学校
愛知県	名古屋市立豊田小学校
	名古屋市立東山小学校
	豊橋市立岩田小学校
	岡崎市立大門小学校
	豊川市立一宮南部小学校
	安城市立梨の里小学校
	稲沢市立国分小学校
滋賀県	知立市立知立西小学校
	高島市立マキノ南小学校
	米原市立山東小学校
京都府	豊郷町立豊郷小学校
	京都市立久我の杜小学校
	立命館小学校
	京都教育大学附属桃山小学校
	京都市立山ノ内小学校
	長岡京市立神足小学校
大阪府	南丹市立園部第二小学校
	大阪市立神津小学校
	堺市立新浅香山小学校
	堺市立茶山台小学校
	枚方市立長尾小学校
	八尾市立南高安小学校
	八尾市立用和小学校
	寝屋川市立桜小学校
	羽曳野市立高鷲小学校
	神戸市立魚崎小学校
兵庫県	神戸市立乙木小学校
	神戸市立長田小学校
	明石市立朝霧小学校
	明石市立林小学校

都道府県	学校名
千葉県	柏市立大津ケ丘第二小学校
	柏市立柏第五小学校
	市原市立有秋東小学校
	鎌ケ谷市立北部小学校
東京都	東洋英和女学院小学部
	港区立赤羽小学校
	墨田区立小梅小学校
	大田区立仲六郷小学校
	大田区立道塚小学校
	世田谷区立烏山北小学校
	杉並区立久我山小学校
	杉並区立桃井第三小学校
	杉並区立桃井第四小学校
	北区立滝野川第三小学校
	星美学園小学校
	板橋区立上板橋第四小学校
	足立区立西新井小学校
	江戸川区立小岩小学校
	江戸川区立篠崎第三小学校
神奈川県	日野市立東光寺小学校
	瑞穂町立瑞穂第一小学校
	横浜市立青木小学校
	横浜市立磯子小学校
	横浜市立桂小学校
	横浜市立下末吉小学校
	横浜市立寺尾小学校
	横浜市立中沢小学校
	横浜市立日吉南小学校
	横浜市立みたけ台小学校
新潟県	川崎市立東生田小学校
	横須賀市立望洋小学校
	新潟市立両川小学校
	三条市立嵐南小学校
福井県	村上市立西神納小学校
	上越市立里公小学校
山梨県	坂井市立雄島小学校
	坂井市立加戸小学校
長野県	山梨市立日川小学校
	松本市立田川小学校

都道府県	学校名
北海道	札幌市立大谷地小学校
	札幌市立開成小学校
	札幌市立上白石小学校
	江別市立野幌小学校
青森県	青森市立新城中央小学校
	弘前市立大和沢小学校
	弘前大学教育学部附属小学校
	平川市立平賀東小学校
岩手県	葛巻町立小屋瀬小学校
宮城県	仙台市立市名坂小学校
	仙台市立宮城野小学校
秋田県	聖ドミニコ学院小学校
	潟上市立飯田川小学校
福島県	福島市立福島第三小学校
	桜の聖母学院小学校
	郡山ザベリオ学園小学校
	いわき市立小名浜第三小学校
	喜多方市立山都小学校
茨城県	南相馬市立原町第一小学校
	北塩原村立さくら小学校
	土浦市立荒川沖小学校
	つくば市立春日学園義務教育学校
栃木県	つくば市立竹園西小学校
	宇都宮市立国本中央小学校
群馬県	作新学院小学部
	高崎市立城山小学校
	桐生市立北小学校
	桐生市立東小学校
	太田市立旭小学校
埼玉県	安中市立西横野小学校
	川口市立芝小学校
	川口市立前川東小学校
	幸手市立行幸小学校
千葉県	鶴ヶ島市立鶴ヶ島第一小学校
	千葉市立さつきが丘東小学校
	千葉市立園生小学校
	千葉市立都小学校
	市川市立中国分小学校

水と未来。

さあ、
水から学んだこと。
自然から学んだこと。
未来にとって大切なこと。

自然からの学びを、よりよい未来づくりへ。
セディア財団はさまざまな活動を
展開しています。

人は自然とともに暮らし、自然から多くのことを学んで大人になってきました。しかし利便性や効率だけを優先して突き進むわたしたちの社会は便利になったけれど、その分、自然と接する場所がどんどん消えている状況にあります。これはしあわせな状況なのでしょうか？いつの時代も、自然は偉大な教師。自然との共存なくして、しあわせな暮らしは成り立ちません。大切なのは、気づくことです。セディア財団は気づきの場になることから始めます。すべての生き物の命の源であり、すべてのはじまりである「水」を中心に、自然の大切さ、自然からの学びの尊さを発信し、学びの場となる活動を行っています。「かべ新聞コンテスト」の開催もそのひとつ。かべ新聞の制作を通して、子どもたちに“水の大切さ”に気づいてほしいという願いを込めてスタートいたしました。自然へ向きあう子どもたちの真摯な姿勢こそ、たしかな未来づくりへの財産。自然からの学びを、よりよい未来づくりへ活かすために、セディア財団はさまざまな活動を展開しています。これからのセディア財団に、どうぞご期待ください。

一緒に話し合いましょう。



公益財団法人 セディア財団

〒104-0045 東京都中央区築地5丁目6番10号 浜離宮パークサイドプレイス6階
TEL: 03-3549-3090 FAX: 03-5565-6374
<https://www.sedia-found.org>

いつもありがとうございます

〈お問い合わせ先〉

全国小学生「わたしたちのくらしと水」かべ新聞コンテスト事務局（プラスエム内）

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-17-6 群成舎八丁堀ビル 6 階
TEL: 03-6222-5251 FAX: 03-6222-4823 E-mail: mizu-shinbun@plus-m.co.jp